

福祉委員のみなさんへ

福祉委員
って？

福祉委員の活動は、学区社協・自治会・民生委員児童委員・地域ボランティアと共に、住みよい福祉のまちづくりを進めるため身近な地域の見守り、声掛け、支え合い、助け合い活動を行います。

福祉委員・民生委員児童委員・社協役員 合同研修会

年2回、6月と10月に実施しています。

1回目は……福祉委員委嘱状交付式、福祉委員の役割を知っていただくための講話などの内容で開催します。一人でも多くの福祉委員の方の参加を願っております。

2回目は……福祉問題・防災・地域の福祉団体の紹介など身近なテーマを取り上げ講師の先生の話の聞いたり、グループで意見を交換したりして有意義な研修会となるよう考えています。

民生委員児童委員協議会の会長から活動協力の呼びかけもさせていただきます。



ふれあい研修

平成30年度まではふれあい給食担当者を中心に研修を実施していましたが、令和元年度からは福祉委員にも呼びかけ幅広い方々に参加をしてもらい、福祉の様々な場を見学し研修しています。

学区社協活動への参加や協力をお願いします

ふれあい給食

寺子屋プロジェクト事業
「虹の家」

福祉まつり

連絡先

堅田学区社会福祉協議会 大津市本堅田3丁目8番1号（市民センター内）
社会福祉法人大津市社会福祉協議会 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津5階 TEL 526-5336

Otsu City



堅田学区 社協です

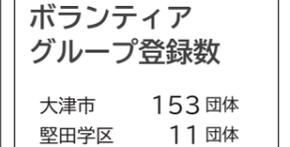
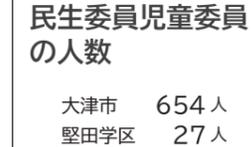
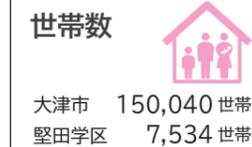


スローガン

笑顔はじける ふれあいのまち 堅田

私たちの
まち

堅田学区の数字



2019年11月現在

学区社会福祉協議会 (学区社協)って？

学区社会福祉協議会（通称、学区社協）は、住民が主体となって地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組む団体です。

大津市では、小学校区ごとに36学区社協が自治会をはじめとする各種団体と協力し合って組織をつくり「このまちに住んでよかった」と思える福祉のまちづくりを進めています。

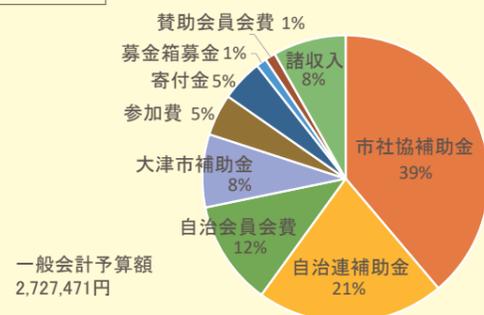
学区社協6つの取り組み

- ふれあう** ふれあいサロン、ふれあい給食サービス、敬老事業、寺子屋プロジェクトなど
- 学ぶ** 福祉のまちづくり講座、地域福祉講座など
- 支える** 学区ボランティアグループやふれあいサロンの支援など
- 見守る** 見守りや声かけ活動、助け合い活動など
- 知らせる** 学区社協広報誌の発行など
- 募る** 会費・賛助会費・共同募金など

財源について

学区社会福祉協議会の主な財源は、自治会を通じてお願いしているみなさまからの「会費」や「共同募金」のほか、市社協からの事業助成金などです。今回ご紹介している地域の実情に応じた福祉活動を推進するためには、自主財源である会費がとても大切となります。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

令和元年度
財源内訳



堅田学区 社協の活動

～活動の一部をご紹介します～

スローガン

笑顔 はじける
ふれあいのまち 堅田



高齢者のために



お弁当 色とりもよく



なごやかに敬老会イベント

ふれあいサロン

- ◎ 堅田学区在住の65歳以上の方を対象に、毎月第3水曜日（8月はお休み）に開催。ラジオ体操・ティータイムの時間も設け、参加費200円で実施しています。
- ◎ 映画、楽しいゲスト、ミニ運動会、歌、カラオケ、ゲーム、すこやか教室など色々なプログラムで楽しんでもらっています。



皆で楽しく替え歌

ふれあい給食

- ◎ 75歳以上の一人暮らしの方を対象に第2木曜日（4・5月と10～3月）にお弁当を、9月は非常食を配っています。
- ◎ 調理は健康推進員・民生委員児童委員・自治会女性部・助成団体の協力者・福祉委員・社協役員が担当し、配食は友愛訪問を兼ねて民生委員児童委員が担当しています。「季節感のある色取りもよいおいしいお弁当を！」との熱意に支えられ、毎回約100食のお弁当をお届けすることができます。



敬老事業（9月頃）

- ◎ 社協からの助成金等で、各自治会で実施していただいています。

自治会での実施内容

赤飯・紅白まんじゅう・商品券の配布が多いですが、いくつかの自治会で、カラオケ、グランドゴルフ、ギター等演奏鑑賞、会食会などの内容でイベントを開催されています。毎年、参加して近況や健康状態を知ることができた、声かけをして喜んでいただけて良かったという感想がよせられています。

子どものために

寺子屋プロジェクト事業「虹の家」

夏休み4回
冬休み1回

- ◎ 堅田小学校の児童を対象に夏休みと冬休みの計5回の日程で、異年齢の子どもたちが一緒に勉強したり、遊んだり、ゲストと楽しく活動する事業です。参加者35名は応募者多数の為抽選で決定しています。

- ◎ スタッフは社協役員の他、民生委員児童委員、福祉委員、地域の諸団体の方々で「子どもたちを地域ぐるみで育てよう」と30～40名が協力者として参加しています。

- ◎ これまでは比良げんき村での遊び、打楽器・ピアノ演奏鑑賞、クラフト、調理参加、マンカラ大会、昔遊びなどです。毎回お昼ごはんを皆でいただくのも楽しみの一つです。



流しそうめん

おいしい！楽しい！

福祉まつり（11月）

幅広い年齢層の方楽しんでもらえる事業として、地域の方の支援・協力をいただき実施しています。昼食は福祉カレーを無料で配布し好評です。

- ◎健康チェック・体力テスト ◎楽しいゲスト
- ◎遊びコーナー（クラフト・輪投げ・将棋等）
- ◎堅田踊り・江州音頭 ◎ビンゴゲーム

これから更に若い方々にも魅力のあるまつりにしていきたいと考えています。

支援物資の収集（9月）

生活支援物資の収集を行っています。大津市社協を通じて緊急に支援が必要な方へ提供し、生活再建のお手伝いをしています。年間を通じて受け付けていますが、特に夏の呼びかけには多くの方々からたくさんの物資を提供いただき感謝しています。



健康チェックで安心

